

「まこ×まち活」とは、真駒内地域で市民を中心に行われるまちづくり活動を指します。

今回は真駒内を中心に活動されている方で、南区で活躍されている方々の講座を企画している「まち班」の五味川さん、まこまるの「まちの談話室」でさまざまなものづくりワークショップを企画したり、制作を行っている「ハジメタイ project」の小田部さん（札幌市立大学デザイン学部3年）、真駒内緑町公園の花壇づくりを通してまちづくりに取り組んでいる「緑町公園 花とアジサイの会」の三上さんにお話を聞かせていただきました。

今回は記事の一部しかご紹介できませんが、全文は札幌市のホームページや、Makomachi（まこ×まち）Social Design Project のFacebook をご覧ください。



### 「まちづくりは人づくり」

まち班  
班長 五味川 博都志さん

#### 一活動について

札幌市立大学が主催する「まちの先生運営会議」で「まち・環境・ボランティア班」が結成されたことが活動の始まりでした。今は札幌市立大学（COC）が取り組む「まちの先生」の制度を活用して、連続講座を企画しています。

#### 一「まち班」のこれから

講座を開くだけでなく、そこから一歩踏み出した形になるような活動をしていきたいです。真駒内をもつ

と魅力あるまちにするためのアイデアを実現させたいですね。

#### 一真駒内地域の方へメッセージ

「まちづくりは人づくり」だと思っています。地域の方も真駒内に対する意識はありつつも、実際に動き出すきっかけが欲しいのだと思います。そういう意味でも「友達づくりの輪」を広げていきたいです。まち班として新しいまちづくりをスタートさせ、真駒内だけでなく南区全体を変えていきたいです。



### 「何かが始まるキッカケをまこまるで作っていきタイ」

ハジメタイ project  
札幌市立大学 小田部 剛さん

#### 一活動について

先生から誘われたことがきっかけで、「まちの談話室」で面白いことをやりたいと思ったことがはじまりでした。「何かを始めてみたい」という好奇心を外から刺激されて交流が生まれるような空間づくりをしています。今までのワークショップでは黒板や机など、そのアイデア出しのためのツールを制作してきました。

#### 一「ハジメタイ project」のこれから

ここでのづくりを通じたコミュ

ニティがつくれたらと思っています。最終的に僕たちが企画をしなくても、まちの人が自主的に集まってくれたり動いてくれるようになったらうれしいです。

#### 一真駒内地域の方へメッセージ

真駒内には僕たちの活動を「面白そうだ」と興味を持ってくださる方が多くいらっしゃるの、そういう好奇心や新しいことに対する興味をなくさずにさまざまな活動に取り組んでいって欲しいと思います。



### 「まちづくりにつながる魅力ある公園づくりを目指して」

緑町公園 花とアジサイの会  
三上 米次郎さん

#### 一活動について

「人と人とが集まり、絆づくり」を目的に緑町公園の花壇づくりをしています。メンバーには土づくり、樹木の見守り、公園デザインのプロがあり、みんなで公園の魅力向上に取り組んでいます。花だけでなく公園の周辺環境とのバランスを見て具体的にデザインにこだわっています。

#### 一公園への思い

このごろようやく公園として整ってきたように思います。今では本や

新聞を持ってきて読んでいたり公園に親しんでくれる人が少しずつ増えてきたように感じます。

#### 一真駒内地域の方へメッセージ

たくさんの方のまちづくりへの思いが緑町公園の花壇には込められています。公園に関する活動を通して色々な方にまちづくりに関わってほしいですね。特別な知識や経験がなくても大丈夫ですので、花が好きだという方、緑町公園にぜひ来ててください。一緒に活動しましょう！

# 真駒内まちづくり通信

SAPPORO  
平成 28 年 3 月  
第 10 号

## まこ×まち 2016 が開催されました！

平成 27 年 4 月に旧真駒内緑小学校が「まこまる」としてオープンして以降、「まこまる」では様々な取り組みが行われてきました。

これらの取り組みについてもっと多くの方に知っていただけるように「まこまる」に入居する事業者の主催により「まこ×まち 2016 ～きて！みて！まこまる～」が開催されました。

### まこ×まち 2016 開催概要

- ◆開催日時 平成 28 年 2 月 27 日（土）10：00～15：00
- ◆テーマ まこ×まち 2016 ～きて！みて！まこまる～
- ◆開催場所 まこまる（旧真駒内緑小学校）真駒内幸町 2 丁目 2-2
- ◆主催 まこ×まち 2016 実行委員会
- ◆協力 札幌市、真駒内地区連合会、社会福祉法人札幌全育会、札幌プレーパーク連絡会、道新加藤販売所
- ◆来場者 731 名

### まこ×まち 2016 主なプログラム

#### ◆オープニングセレモニー

- ◆オープニングセレモニー（10：00～10：30）
  - ・真駒内中学校吹奏楽部のファンファーレ
  - ・南区長、真駒内地区連合会会長より挨拶

- ◆吹奏楽演奏（10：30～11：30）
  - ・真駒内中学校吹奏楽部による演奏会

#### ◆各事業者の企画

札幌市立大学 COC キャンパス

- ◆市立大学公開講座
  - ・「北海道の建物の魅力」（11：00～12：00）
  - ・「冬場に多い高齢者の救急疾患とセルフケア」（緊急度自己判定）（14：00～15：00）
- ◆学生企画「ゆる体操を始めよう」（10：30～11：30）
- ◆「地域を考える 札幌と小樽」（12：50～15：00）
- ◆まちの先生講座「三味線の音色にのって北海道・日本の民謡を楽しむ」（13：30～15：00）
- ◆「まちの健康応援室」開室（12：50～15：00）

ちあふる・みなみ

- ◆ベビー&キッズルーム（10：30～13：30）

Co ミドリ

- ◆子ども弟子入り商店街（12：00～14：00）
- ◆フォークダンス体験会（14：00～15：00）
- ◆おもちゃトーク&パーク（14：00～15：00）
- ◆カフェでの昼食提供（11：00～15：00）

まこ×まち Social Design Project

- ◆まこマルシェ（11：00～14：00）
- ◆パネル展示・ミニカフェトーク（10：30～15：00）

### 発行者（共同発行）

- 真駒内地区連合会 〒005-0014 札幌市真駒内幸町 2 丁目 真駒内まちづくりセンター  
TEL. (011) 581-3025 FAX. (011) 581-8020
- 札幌市 市民まちづくり局 〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目  
都市計画部地域計画課 TEL. (011) 211-2545 FAX. (011) 218-5113



## 今回もまこマルシェを開催しました！

昨年度の「まこ×まち2015」や平成27年11月14日に開催して大盛況だった「まこマルシェ」を「まこ×まち2016」でも開催しました。

今回も真駒内及び南区で生産や製造、販売されている美味しい食（野菜やパン、お弁当等）、南区を中心に活躍する芸術家や作家の作品を展示販売しました。開場から多くの方々にご来場いただき、会場となったまこまる Coミドリ会議室は、地域の美味しい食べ物などを買い求める来場者の方々でとても賑わっていました。

### ●出展者（店舗所在地）

4丁目サロンまんまる松崎商店（真駒内）/ tane-lab（真駒内）/  
珈琲工房柏丘（真駒内）/ 長谷川商店・ベジコ（真駒内）/ あしたや（真駒内）/  
中田農園（中ノ沢）/ 花ときこのこ（南区周辺）/ ダイニングポーノ（常盤）/  
艦の味通（石山）/ Green Art 百々屋（真駒内）/ スノードロップ（澄川）/  
ニコクラフト（石山）/ 軟石や（石山）/ 神尾優佳（常盤）



## カフェトークで真駒内の将来イメージを話し合いました！

平成27年度のまこ×まち Social Design Project の取り組みや、これまでの真駒内地域の話し合いの結果を踏まえた真駒内地域の将来イメージなどをパネルで紹介しました。

お茶やお菓子を用意して、来場された方にくつろいでもらいながら、カフェトーク形式で真駒内地域のまちづくりや将来イメージについてお話を伺いました。



## 共感シール投票結果

これまでの真駒内地域の話し合いで整理された地域の将来イメージで「共感できる」「こうなってほしい」と思うものに投票してもらいました。以下の5つが投票数が多かった真駒内地域の将来イメージです。

1. 空き家・空き部屋を活用し学生など若い方が居住できる環境が整っている（18票）
2. 駅前で空間を活用したイベントが開催されている（16票）
3. 高齢者の住みやすい仕組みがある（14票）
4. 学生が活動・活躍できる場所がある（13票）
5. 駅の利便性を生かした生活利便機能がある（12票）
5. 多世代が気軽に集い交流できる場所がある（12票）



## カフェトークで出された主な意見（一部抜粋）

### ■真駒内駅や駅前について

- ・飲食店がほしい。
- ・駅前に若者が集まってくるカフェなどがあるとよいと思う。
- ・区民センターの講座の帰りなどにお年寄りの方が談話できる飲食店があるとよいと思う。
- ・駅前に子供と気軽に入れる「カフェまこまる」のようなカフェがあると嬉しい。
- ・駅前を広場化してほしい。

### ■地域内の空き家・空き部屋について

- ・多くの団地で高齢化が進み、空き部屋も目立つので、うまく活用していけないだろうか。
- ・駅前ののに空き家ばかりでもったいない。もっとうまく活用して若い人の住むまちに。
- ・すたれた感じがするので、古い建物をおしゃれにリノベーションしたら人が来るようになっていいのではないかと。

### ■真駒内地域の公園について

- ・真駒内の公園はすばらしいが、お年寄りがウォーキング中に休憩できるベンチなどが少ないなど改善すべき点も多いと思う。
- ・ボールを使えるようにフェンスを作ってほしい。

### ■真駒内用水路・緑道について

- ・真駒内用水路沿いの小径がすばらしい。真駒内地域の隠された魅力の一つとなっている。

### ■交流・賑わいについて

- ・お年寄りや子供のつながりができるような機会があると良いと思う。
- ・若者が増えると活気が出ると思う。
- ・フリーマーケットなどは需要があるため、人が集まるイベントになるのではないかと。
- ・地域のお祭りみたいなものがあると良いと思う。

### ■安心・安全について

- ・老人を見守る仕組みが必要になってくるのではないかと。
- ・もっと防犯対策をしっかりと行ってほしい。

### ■子どもの遊び場について

- ・野球やサッカーなどスポーツを気軽にできる場所がほしい。
- ・冬は屋外で遊べないので屋内で遊べる場所があると良い。

### ■これからの真駒内のまちづくりについて

- ・真駒内だからこそできる”おしゃれなまち”になるためのまちづくりをしてほしい。
- ・駅前ののに住宅街というのが真駒内の特徴的だと思う。その特徴を活かすべきではないかと。
- ・地元のキーマンを巻き込み、地域の人々でエリアマネジメントを推進していけば良いのではないかと。



## 「まこまる」の各事業者の企画も大盛況でした！

### ●オープニングイベント



真駒内中学校吹奏楽部のファンファーレとともに「まこ×まち2016」が開始しました。

### ●Co ミドリ



子ども達が色々な仕事のお店に弟子入り体験する「子ども弟子入り商店街」や「おもちゃトーク&パーク」が開催されました。

### ●ちあふる・みなみ



赤ちゃんから遊ぶことができる「ベビー&キッズルーム」ではたくさんのおもちゃが楽しんでいます。

### ●札幌市立大学 COC キャンパス



「市立大学公開講座」や「まちの先生」、学生による「南区いきいきプロジェクト成果報告会」などたくさんイベントが実施されました。

「まこ×まち2016」ではまこまるに入居する各事業者によりさまざまな企画が実施されました。子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方々にご来場いただき、「まこ×まち2016」は笑い声の絶えないとても賑やかで、楽しい1日となりました。当日の様子については、札幌市のホームページでも公開しています。